

長野から発信する地球温暖化対策

地場産再生可能エネルギーの活用

- 木質バイオマスエネルギー
- 太陽エネルギー
- マイクロ水力、雪氷冷熱、風力等
- 普及のための制度設計

↓
地場産再生可能エネルギーの飛躍的普及へ

豊かな森林資源の活用

- 公共事業、学校のイス、机などに積極的に県産材を活用
- 住宅資材の県産材利用を促進
- 多様で健全な森林の整備

↓
資源の循環利用の促進とCO₂吸収源を増加

エネルギー利用の効率化

- 省エネ住宅の確立・普及
- 省エネルギー機器の普及
- 未利用熱、排熱の利用

↓
エネルギー総消費量の低減へ

エネルギー過剰消費社会からの転換

- 使い捨て社会からの脱却
- 24時間型営業の削減
- 都市緑化の推進

↓
将来世代へ誇れるような地域社会へ

車依存社会からの脱却

- マイカー通勤の削減
- 公共交通、自転車利用を促進する交通体系
- エコ観光のための交通対策
- 自動車交通のエコ化

↓
自動車に頼り過ぎない生活、社会構造へ

環境保全と調和する産業構造への転換

- 温室効果ガス排出実態の把握、公表
- 温室効果ガス削減計画の策定
- 環境認証制度の導入
- 脱温暖化技術支援と普及促進

↓
環境負荷を低減する拡大生産者責任の実現へ

環境教育・環境学習の実施

教育機関と関係者との連携、環境教育を提供するステージを準備、
温暖化防止関連の教育カリキュラムの作成、教育カリキュラム実践者の育成

各対策を支援

- ・長野モデルコミュニティ(地域協議会)の形成 ⇒ 地域の特性、必要性に応じた対策の発信
- ・パイロット事業の推進 → 県全体への波及効果があり、計画実現のためのプロジェクトを推進
- ・温室効果ガス排出量の把握 → 実態を把握し、効果的な対策を検討
- ・地球温暖化防止条例(仮称)の制定 → 温暖化対策の実効性を担保